

会長スローガン(14～15)

東京荒川西ライオンズクラブ

会長(2014-15) L 瀬田茂道

『支え合い』 ～大きな家族のように～

就任のご挨拶

「ライオンズって何？」 若かったせいかわ深く考えずに入会以来、早 32 年の月日が流れました。

その間、様々なボランティア活動を経験し、私事においても結婚して4人の子供に恵まれました。しかし両親を見送り、仕事においては不調な時も多々あり、例会を欠席がちな時もありました。そんなドタバタな 32 年間でしたが、今日までこれましたのもメンバーの皆様の寛容さに支えられたお陰だと、心より感謝申し上げます。

さて今期 35 周年の会長をお引き受け致しましたが、諸先輩が築き上げた歴史を大切に、皆様と共に祝いしたいと思います。大きな事はできませんが、支え合い、意義のある周年行事にしたいと考えております。不行届きな点が多々あるかと思いますが、どうぞその都度、ご遠慮無くご指摘頂き、皆様と共に楽しく、思い出に残る1年にしたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会長スローガンについて

私たちは、日頃の日常生活において、何気なく過ごしておりますが、この何気ない日常こそ本来、家族、友人、すべての周りの様々な人々に支えられ、助けられて過ごすことが出来ていると思います。

当クラブを通して、皆様との『支え合い』を大事に、自分は誰かに支えられていることに感謝して、荒川西ライオンズクラブという大きな家族の絆を大切に活動させて頂きたいと思っております。